荒川区立南千住第二幼稚園







 令和3年4月8日

 荒川区立南千住第二幼稚園

 園長
 立石
 晃子

ホームページ https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ youchien/ minamisenju2/



ぼくの わたしの ようちえん

園長 立石晃子

温かな春の日差しを受け、園庭の芝生は濃い緑に、八重桜は満開となりました。

お子様のご入園・ご進級、誠におめでとうございます。今年度、園児 56 名、教職員 20 名で荒川区立南千住第二幼稚園の教育活動が始まります。保護者の皆様におかれましては、お子様の大切な幼児期 3 年間を過ごす場として本園を選んでくださったことに感謝いたします。保護者の皆様、お子様の期待に応えるべく、努力を惜しまず、充実した幼児教育を進めてまいります。

本園の教育目標は、次のとおりです。

元気な子(体を動かす楽しさを味わいながら、意欲的に活動する元気な心と体を育てる) やさしい子(人への信頼感をもち、相手も自分も大切にする思いやりの心をはぐくむ) 考える子(自分なりに考え、主体的に遊びや生活に取り組む力、豊かな感性をはぐくむ)

この教育目標の達成を目指し、今年度の南千住第二幼稚園のテーマを

ぼくの わたしの ようちえん

としました。「ぼくの わたしの ようちえん」は本園の園歌の一節でもあります。お子様が、保護者の皆様が、教職員が、幼稚園に対して「ぼくの わたしの ようちえん」と当事者意識をもち、幼稚園に主体的に関わり、最善・最適な判断・行動ができる幼稚園を目指す幼稚園像としました。「つながるから見える。つながっているからこそ、居場所ができる。」という言葉があります。つながりを深めることにより、一人ひとりが位置付く園にしたいと考えます。そのためには幼稚園生活が安全・安心な場であること、つながりのある人間関係がつくられる場としたいと考えます。そのためには、困ったことは相談し合い、その時の最善を尽くせるようにすること、また、困ったことだけでなく嬉しいことも積極的に声を掛け合い、お子様、保護者の皆様、教職員のつながりを深めることで目指す幼稚園像を達成したいと考えます。

まだまだ新型コロナウイルス感染症が拡大し、予断の許さない状況が続いています。 お子様、保護者の皆様、教職員と協力し合い、引き続き細心の注意を払いながら保育を 行ってまいります。今年度もよろしくお願いいたします。

いよいよ新年度のスタート!4月の園生活は・・・

< 3 歳もも組 >

幼稚園って楽しいね!これからたくさん遊ぼうね!

ご入園おめでとうございます。今日から始まる初めての幼稚園生活。きっと子供たちも、保護者の皆様もドキドキ、ワクワクしながら今日の日を迎えられたことでしょう。私たち担任も、新年度の準備を進めながら、子供たちに会えることを楽しみに待っていました。

「幼稚園で早く遊びたいな。」とウキウキする気持ち、初めてのことにドキドキする気持ち、中には保護者の方と離れるときに涙が出て、寂しい気持ちになるお子様もいるかもしれません。一人ひとりの気持ちに寄り添い、思いを受け止めながら少しずつ心のつながりを結び、一緒に楽しいことや、やりたい遊びをたくさん見付けて安心して過ごせるようにしていきます。「幼稚園って楽しいな。」と登園するのが楽しみになり、保護者の皆様も笑顔いっぱいの園生活になるように努めてまいります。1年間よろしくお願いいたします。

<4 歳たんぽぽ組>

今日から年中組さん!みんなで楽しい時間を過ごそうね!

進級おめでとうございます。一つ大きな学年に進級し、年中組のお兄さんお姉さんとしての生活がスタートします。

子供たちは進級し、「たんぽぽ組になったんだ!」と期待が膨らみ張り切る子もいれば、学級の担任や環境も新たになり、初めての出会いや出来事にどきどきする子もいるかと思います。子供たち一人一人の気持ちを温かく受け止めながら丁寧に関わり、年中組としての生活に慣れていけるよう、そして、それぞれが好きなことをのびのびと楽しみ遊ぶことができるように援助していきます。22名のたんぽぽ組の子供たちと一年を通して、『みんなでいると楽しい!』『友達と一緒だと嬉しい!』という気持ちがたくさん感じられるよう、毎日元気に過ごしていきます。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

< 5 歳ばら組 >

いよいよ年長組!みんなで楽しい一年にしようね

進級おめでとうございます。春休みは家族でゆったりとした時間を過ごしたり、春のあたたかさを肌で感じたりできましたでしょうか。いよいよ今日から年長ばら組としての生活がスタートしました。新しい保育室、新しい担任に初めは少しどきどきする子もいるかと思いますが、進級の喜びや期待が不安な気持ちにつながらないよう、そして、1日も早く皆が安心して笑顔いっぱい過ごせるよう、一人ひとりの思いに寄り添いながら丁寧に関わっていきます。

園生活を積み重ね、ますますたくましくなっていくであろう21名のばら組の子供たちと過ごす時間、これから起こるであろう様々な出来事に担任として関われること、傍で見守れることに今からわくわくしております!! 一年間を通して、さらに学級としてのつながりを深めるとともに、一人ひとりが園のリーダーとしての自覚と自信をもって生活が進められるよう援助していきます。一年間どうぞよろしくお願いします。